情報提供日	2025年(令和7年)10月14日
問い合わせ先	消防局総務課 (担当 藤原·宮丸)
	TEL:078-918-5941
	内線:7478

報道機関各位

人命救助活動を行った方に感謝状を贈呈

2025年5月24日(土)に発生した救急事案において、迅速な救命処置を行った 消防協力者に対する感謝状贈呈を下記のとおり行います。

記

- Ⅰ 贈呈日時 2025年10月28日(火) 午後1時00分から
- 2 場 所 明石市消防局 4階会議室 明石市藤江924-8
- 3 対象者 吉田 朱里(よしだ あかり) 様

山田 和輝(やまだ かずき) 様

山田 めぐみ(やまだ めぐみ) 様

【事案概要】

- Ⅰ 発生日時 2025年5月24日(土) 午後 | 2時29分ごろ
- 2 発生場所 明石市明石公園 県立図書館北側 県営駐車場精算機付近
- 3 発生状況 駐車場の精算機を整備中に急に倒れたもの。
- 4 傷病者 66歳 男性(当時の年齢)
- 5 救助者 吉田 朱里 様(女性・24歳)

山田 和輝 様 (男性・33歳)

山田 めぐみ 様(女性・33歳)

6 活動状況及び経過

上記駐車場から山田夫婦が乗車する車が退出時に、精算機を整備中の傷病者の男性が手動でバーを上げ、車を通過させた後に意識消失し倒れたもの。

倒れたところを目撃した山田和輝氏が意識の確認をしたところ反応がなく、いびき 様の呼吸であった。妻の山田めぐみ氏が 119 番通報を実施。

山田和輝氏が傷病者を観察中に、付近を車で走行中の吉田朱里氏が異変に気付き、 傷病者の元に駆け寄り、山田和輝氏と共に処置が出来る場所へ移動させた後に再度観 察すると、心肺停止状態であったため胸骨圧迫を行い、救急隊へ引き継いだもの。

救急隊は車内で AED 等の処置を実施し市内医療機関へ搬送され、その後市外の医療機関へ転院搬送されましたが、後遺症なく退院されました。

後遺症なく退院できた最大の要因は、早期の通報と救命処置であり、雨の中で3名の迅速な行動をたたえ、消防協力者として表彰するものです。